介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付申請書

	貸付	申請者氏名					年	龄			歳
養月	或 施	設等の名称					入 学	年 月	:	年	月
養	成施	設等の所在地					卒業予	定年月	:	年	月
		期間	4	∓ 月	から		年	月まで	(月)	
		1 1 月額(学費相当分)		円	× _		<u>月分</u> =	計	F	<u> </u>	
借用希望期間		②月額(生活費加算)		円	× _		<u>月分</u> =	計	F	<u> </u>	
布望	金	③入学準備金			<u>円</u> (初	回加]算額)				
期間		④就職準備金			円 (最	終回]加算額)				
· 金額	額	⑤介護福祉士国第	拝間を限度)								
額		年客	<u> </u>		<u>円</u> ×_		<u>年分</u> =	計	F.	<u>l</u>	
		(総) 合計									
		(1)+2+3+4+	5)						<u> </u>		
申請理由 / 資金の使途	※家庭	౾の経済状況、卒業後に	別紙1に定める	6区域及び耶	戦種の業	務に従	事しようと	する意志に [.]	ついて記載する	ること。	
		名 称		期間			金	額		の状況	
	□生:	活福祉資金(教育等)	年	月~	年	月		円	□申請中 □返還中	□利用□	+
他の公	□母	子・父子・寡婦資金	年	月~	年	月		円	□申請中 □返還中	□利用□	中
的制度	日本	□貸与型(1種·2種)	年	月~	年	月		円	□申請中 □返還中	□利用□	†
度等の	日 □ 貸与型(1種·2種) 年 月~ 年 字				月		円	□申請中 □返還中	□利用□	†	
公的制度等の利用状況	機 構 □授業料等減免 年 月~ 年				月	月 円 口申請中 口利用			□利用□	中	
況	□日本政策金融公庫 年 月~ 年				年	月		円	□申請中 □返還中	□利用□	+
)	年	月~	年	月		円	□申請中 □返還中	□利用□	

第1-1号様式(第2面)

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

私は、養成施設を卒業後、社会福祉法人高知県社会福祉協議会 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領の別紙1に定める区域での就職を希望しており、介護福祉士・社会福祉士修学資金の貸付けを受けたいので、貸付要領第4条第1項の規定により関係書類を添えて申請します。

なお、貸付け決定後は、貸付要領に定められた事項を守ることを誓います。

			令和	D 4	Ŧ	月		日
貸付	住 所	〒 −						
(1	フリガナ		男	生年	昭和•	平成		
者	氏 名	(F)	· 女	月日		年	月	日

上記の貸付申請に対し、同意します。(※申請者が未成年の場合、署名押印すること)

						令和	П	年	月		日
法定	住 所	₹	_								
に 代理人	フリガナ 氏 名			 	(FI)	男 ・ 女	生年月日	昭和	· 平成 年	月	日
法	住所	₹	_								
(自署) 足代理人	フリガナ 氏 名				(E)	男 · 女	生年月日	昭和	· 平成 年	月	B

【連帯保証人予定者】

E ~	水皿八 J							
連帯保証	住所	〒 −						
	フリガナ			男	生年	昭和・平成		
人 1	氏 名			· 女	月日	年	月	日
連帯保証	住所	〒 −						
保 証	フリガナ			男	生年	昭和・平成		
人 2	氏 名			· 女	月日	年	月	日

- ※ 法定代理人が未成年後見人の場合は、未成年後見人であることを証明する書類を添付すること。
- ※ 第1面と第2面は単一の用紙を基本とするが、別葉の場合は署名・押印した者全員の割り印があれば 可とする。

介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付申請書

	貸付	申請者氏名					年	龄			歳		
養月	或 施	設等の名称					入 学	年 月		年	月		
養	長成施	設等の所在地					卒業予	定年月		年	月		
		期間	4	羊 月	から		年	月まで	(,])			
/ ++		1 月額(学費相当分)		円	<u> </u> × _		月分 =	<u>計</u>		<u>円</u>			
借用希望期間		②月額(生活費加算)		円	<u> </u> × _		月分 =	計		<u>円</u>			
望	金	③入学準備金			<u>円</u> (初	回加]算額)						
期間		④就職準備金			円 (最	最終回加算額)							
· 金 額	額	⑤介護福祉士国第	年間を限度)										
額		年割	<u> </u>		<u>円</u> ×_		年分 =	計	F	<u> </u>			
		(総) 合計 (①+②+③+④+(5)						円				
申請理由と資金の使途	※家庭	≅の経済状況、卒業後に	別紙1に定める	る区域及び即	職種の業	務に従	事しようと	する意志につ	ついて記載す	ること。			
		名 称		期間			金	額	現在	の状況			
	口生:	活福祉資金(教育等)	年	月~	年	月		円	□申請中 □返還中	口利用	中		
他の公	□母⋅	子・父子・寡婦資金	年	月~	年	月		円	□申請中 □返還中	口利用	中		
的制度	日本	□貸与型(1種·2種)	年	月~	年	月	н		□申請中 □返還中	口利用	中		
度等の	日本学生支援機	□給付型	年	月~	年	月		円	□申請中 □返還中	口利用	中		
公的制度等の利用状況	機 構	□授業料等減免	年	月~	年	月		円	□申請中 □返還中	口利用	中		
況		本政策金融公庫	年 月~ 年 月			月	月 円 口申請中 口利用口返還中			中			
)	年	月~	年	月		円	□申請中 □返還中	□利用	中		

第1-2号様式(第2面)

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

私は、養成施設を卒業後、社会福祉法人高知県社会福祉協議会 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領の別紙1に定める区域での就職を希望しており、介護福祉士・社会福祉士修学資金の貸付けを受けたいので、貸付要領第4条第1項の規定により関係書類を添えて申請します。

なお、貸付け決定後は、貸付要領に定められた事項を守ることを誓います。

			令和	D 4	Ŧ	月		日
貸付申請者	住所	〒 −						
(自署)	フリガナ		男	生年	昭和•	平成		
者	氏 名	(fi)	· 女	月日		年	月	日

上記の貸付申請に対し、同意します。(※申請者が未成年の場合、署名押印すること)

					令和		年	月		日
		₹	_				申詞	青者と	の関係	Ŕ
(自署)	住 所	•								
(自署)	フリガナ				男	生年	昭和•	平成		
人	氏 名			(FI)	· 女	月日		年	月	日
		〒	_				申記	青者と	の関係	Ŕ
法定代理	住 所									
	フリガナ				男	生年	昭和•	平成		
人	氏 名				· 女	月日		年	月	日

【連帯保証人予定者】※貸付申請者が未成年の場合、法定代理人

住所	〒 −					
フリガナ		男	生年	昭和・平成		
氏 名		· 女	月日	年	月	日

【連帯保証人予定者(法人)】

フリガナ					
法人名					
法人代表者				役職	
法人所在地	〒 −				
本申込	(部署名等)				(担当者名)
について	(住所) 〒	_			
連絡先	(電話番号)		()	

- ※ 法定代理人が未成年後見人の場合は、未成年後見人であることを証明する書類を添付すること。
- ※ 第1面と第2面は単一の用紙を基本とするが、別葉の場合は署名・押印した者全員の割り印があれば可。

誓約書

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

私は、介護福祉士修学資金等貸付を申し込むにあたり、社会福祉法人高知県社会福祉協議会 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領第2条第1項第2号エに基づいて申請するにあたり、卒業後は別紙1の区域において介護福祉士または社会福祉士として業務に従事するとともに、届出その他の義務についても誠実に履行することを誓約します。

また、上記の誓約に反する事由が生じた場合、速やかに届出るとともに、社会福祉法人高知県社会福祉協議会 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領の規定に伴い、返還いたします。

		令和	年	月	日
修学生	住所				
	氏名				
		令和	年	月	日
法定代理人	住所				
(自署)	氏名				
		令和	年	月	日
法定代理人	住所				
(自署)	氏名				
連帯保証人 1	住所	令和	年	月	日
(自署)	氏名				
連帯保証人 2	住所	令和	年	月	日
(自署)	氏名				
連帯保証人		令和	年	月	日
(太人)	所在地 代表者名				P

					身		<u> </u>	調			書						
	フリカ	ガナ							電記	£	固定	!					
1'\	氏	名							番号	<u>1</u>	携帯	į					
貸	メー	ルア	ドレス(携帯	または	PC)		_		_	_	@					
付由					学	. 歴							職	圣			
申				年	月	_	中学校卒				Ŧ	月					
請土	履	歴		年	月						Ŧ	月					
者				年	月		<u> </u>			左	Ŧ	月					
				年	月					左	Ŧ	月					
	フリカ	ガナ	<u> </u>						同居	3	_	71		侹	康状	態	
法定	氏	名							別居	2	回	' 別 					
法定代理人	電話都	番号	(固定	!)	()	(携帯))		()				
埋 人	勤務	华	(名称))				_	(電話番号)				()		
			(住所)														
その	氏	;	名	続柄	年齢	同居別居	職業		勤務分	先・	学校	名	健康状態	(疾病	・障害・	要介證	隻等)
他	<u> </u>					<u> </u>		_				\dashv					
の家	 			\sqcup								\perp					
族	族				<u> </u>			_				\perp					
その他の家族の状況					<u> </u>							\perp					
況	<u> </u>																
	フリカ	jナ							男	生	年	昭和					
	氏	名							女		日	平成	:	年	月		日
連	住	所	₹	-					電記	-	固定						
帯				/ L# +# .	'- 1. II	- o \			番号	;	携帯						
証	メー	レア	ドレス(携带。	または	(PC)						@					
連帯保証人1	職	業							申請	者。	との	関係					
•			(名称))					(電話	舌番·	号)		()			
	勤務	先	(住所)) =		_											
			(11777														
	フリカ								男		年	昭和		-	_		_
	氏	名							女		日	平成		年	月		日
連	住	所	〒	-					電記	-	固定						
連帯保証人2				, l# # .	'- 1. II	\			番号	ī	携帯						
証人			ドレス(携帯る	または	(PC)						@					
2	職	業	<u> </u>						申請	者。	との	関係					
	岀級	生	(名称))					(電話	香香	号)		()			
	勤務先		(住所)) 〒	-	_											

推薦状

令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

養成施設の所在地

養成施設の名称

養成施設の長の職及び氏名



下記の者は、成績優秀で、かつ家庭の経済状況等から介護福祉士・社会福祉士修学資金 の貸付けが必要であり、介護福祉士・社会福祉士修学資金の貸付けを受ける者として適当 であると認められるので推薦いたします。

種別	介護福祉士	〔貸付要領第2条第1項第1号(ア)の対象者〕
(里力)	社会福祉士	[貸付要領第2条第1項第1号(イ)の対象者]
課程名		学年
フリガナ 氏 名		
所見 (人物・成績等)		
推薦理由		

養	ᆄ	協	記	±Η	14	耂
4	IJ¥.	ЛΠΊ	₽₽	4H	-	4

担当者氏名	連絡先	TEL	()
	连桁儿 	FAX	()

※いずれかにOを付けてください。

修学資金振込口座届

令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

修学生 貸付決定番号

(自署)

住所

氏名

 \bigcirc

修学資金振込口座を次のとおり届出ます。(修学生名義の口座をご記入ください。)

金融機関名						
本支店名						
預金種別	1:†	普通預金	È 2	2:当座	預金	
口座番号						
フリガナ						
口座名義						

修学資金請求書

令和	在	B	В
TD 17∐		Я	

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

修学生 貸付決定番号

(自署)

住所

氏名

(ETI)

法定代理人

住所 氏名

(ED)

法定代理人

(自署)

(自署)

住所 氏名

ED

下記のとおり請求します。

記

金額 円

【内訳】

-	3 (1) (2)	
	年 月から 年 月まで(月)
	月額(学費相当分) 円 × 月分	= 計 円
	月額(生活費加算) 円 × <u>月分</u>	= 計 円
	入学準備金(<u>初回加算額 円</u>)	
	就職準備金(<u>最終回加算額 円</u>)	
	◆国家試験受験対策費(対象:介護福祉士養成施設	在学者)
	<u>(学年分 = 円)</u>	

上記の者は本養成施設に在学する学生であることを証明します。

令和 年 月 日

養成施設住所 養成施設名 施設長名



修学資金返還免除申請書

令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

申請者 貸付決定番号

住所

氏名

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領に基づき、修学資金の返還の免除を受けたいので、次のとおり申請いたします。

16 M st			所在均	也												
修学生 養成施	-	ء	 成施記	设名												
良风池	以寸	卒	業等年	月日	令和	和	年	F	1	日	(즉	本業	• [中退	.)	
借用其	A 88	令和 令和			からまで		借用金額							円		
旧用果	力旧」	ተን 					ì	支援	済額	Į						円
返還猶	収頂加サター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		から		返還免除済額								円			
受けた	期間		(年月)			返済免除申請額							円			
申請理	■由	2	(3年・5年・その 2 死亡 3 心身の 4 その他(理由発生 年月日			和	年		月	日
現在の記	优業先 主学先	電記	在地 潘号	〒 -				•			電話	i i	()		
Z (10 v).		名	称										1			
			期	間				5	就業	先又は	進学	先	(1		在地 府県	
	令和	年		から			年									
卒業後	令和	年	月	まで・瑪	?在		月									
の状況	令和	年		から			年									
	令和	年		まで・3	7.		<u>月</u>									
	令和	年		から	a /.		年									
	令和	年	月	まで・瑪	7.仕		月									
備考																

高	知!	果介護福祉:	上等修:	学資	金返	還獲	哲 予日	抻請	書	
貸付番号										
猶予申請額				円						
猶予期間	1 1	申請1回目(養成旅	起設卒業時	等)						
及び理由		対象業務に従事	資格登録	月から	5 (5	年 ·	3 年	≣)		
		その他	令和	年	月	~	令和	年	-	月
		〔理由:)
	2	申請2回目以降								
		対象業務に従事	返還債務	の免除	要件を	満たす	けまでの	期間		
		その他	令和	年	月	~	令和	年	-	月
		〔理由:)
貸付額			円	既返	還 額					円
既 免 除 額			円	返還差	卡済額					円
資格種別				登録年	∓月日			年	月	日
現在の	所在	地								
進学先又は										
勤務先	名	称								
上記のとお で申請します		高知県介護福祉士	等修学資:	金の返	還債務	の履行	行の猶	予を受	けたし	、 への
							年	J	1	日
│ │社会福祉法人	高	知県社会福祉協諱	養会長	様						
		1	借受人	主所						
			ŀ	氏名						
				EL						
※承認年月	日									

記載上の注意

- (1) 猶予理由がその他の場合は、具体的に記載すること。
- (2)猶予理由の進学は、介護福祉士にあたっては社会福祉士養成施設、社会福祉士にあたっては介護福祉士養成施設へ の進学であること。
- (3)猶予理由に変更を生じた場合においては、変更後の猶予理由が発生した時点において、再度この申請書を提出すること。
- (4)※欄は記載しないこと。

休学・退学・復学・停学・留年・辞退等届

令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 貸付決定番号

住所

氏名

(EJ)

下記の事項について届け出ます。

記

							но				
					1	養成施設	段等の位	木学	2	養成施設等の退学	
届	出		事	項	3	養成施設	段等の復	夏学	4	転学・進路変更	
					5	停学又は	は退学 <i>0</i>	D処分	6	留年(年次)	
		(注1))		7	修学資金	金の借受	受けを辞 述	夏 (到	里由を備考欄に記載)	
					8	その他	()
修	学	生	氏	名							
養	成	施	設	名							
届占	出事項	の発	生年月	目	令和	1 年	月	日			
		(注2)			ᄁᆥ	4 +	77				
備				考							

- (注1) 1~6の届出事項の場合は、以下に養成施設長の証明を受けてください。
- (注2) 休学、復学、転学・進路変更、停学の場合は、当該事由が開始した日を記入してください。 退学の場合は在籍した最終日を、留年の場合は留年前の学年に在籍した最終日を記入してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

養成施設住所 養成施設名 施設長名



死 亡 届

令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 貸付決定番号

住所

氏名

(FI)

借受人との関係

介護福祉士・社会福祉士修学資金の貸付けを受けた下記の者が死亡したので、関係書類を添えて届け出ます。

記

住 所					
氏 名					
死亡年月日	令和	年	月	日	
死亡事由	業務_	上の事由		業務外の事由	
死亡状況(業務上の事由の場合)					
備考					

注 除籍証明書(又は死亡診断書の写し)を添付すること

住所・氏名・電話番号・勤務先異動届

令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 貸付決定番号

住所

氏名

(EII)

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領第12条の規定に基づき、下記のとおり届出ます。

記

変更事項	貸付けを受けた者の (住所・氏名	• 電話番号 • 勤務先)
	法定代理人の(住所 ・ 氏名 ・ 電話	
	連帯保証人の(住所・氏名・電話	
	(新)	(旧)
	 	
住所		
電話番号	()	()
フリガナ		
氏 名		
勤務先 (名称)		
所在地	Ŧ	
電話番号	()	()

(注)変更があった事項のみご記入ください。

業務従事届

令和	年	月	В

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 貸付決定番号

住所

氏名

(ET)

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領の別紙1に定める区域及び職種の業務に従事しているので、次のとおり届出ます。

業務従事先	所在地及び 電話番号	₹	-			電話	()	
	施設•事業所名								
	職種								
業務従事開始日			年	月	日	から			

(注) 施設・事業所名については、事業種別が確認できる名称を記載してください。

上記のとおり従事していることを証明いたします。

令和 年 月 日

業務従事先の施設(所属団体)名

施設(所属団体)の長の職及び氏名

(公印)

業務従事期間証明書

令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

貸付決定番号				
住所	〒 -			
氏 名	生年月日	年	月	日

上記の者は、次のとおり従事していたことを証明します。

	所在地及び 電話番号	₹	_		電話	()	
業務従事先	施設・事業所名							
	職種							
	勤務形態	常	勤(こ	ルタイ	′ム勤務)	非常茧	カ・パー	- ト
	-	年	月	日	から			
	:	年	月	日	まで	(年	月)
業務従事期間	※上記の期間のうち、長期休職期間が有る場合はこちらもご記入ください。 (産休・育休、病休など)							
	:	年	月	日	から			
	:	年	月	日	まで	(年	月)
業務従事日数	ア 900日	以上	イ	その作	也 (日)		

(注)施設・事業所名については、事業種別が確認できる名称を記載してください。

令和 年 月 日

業務従事先の施設(所属団体)名

施設(所属団体)の長の職及び氏名

令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

修学生 (自署) 住所

氏名

(ET)

法定代理人 住所

(自署)

氏名

(FI)

法定代理人 住所

(自署)

氏名

(ET)

連帯保証人変更申請書

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領第6条の3の規定により連帯保証人の変更について申請します。

1 旧連帯保証人 住 所

氏 名

2 変更の理由

3 新連帯保証人

フリ	ガナ				性	男	生	年	昭和			
氏	名				别	女			令和	年	月	日
住	所	〒 -				電記	舌	固定	Ē			
	771					番号	}	携青	Ħ			
職	業					修学	生	との	関係			
带小系	(名称) 勤務先			(電話	番	号)		()			
主儿的元		(住所) 〒	_									

(注)新連帯保証人の保証書(第15号様式)及び新連帯保証人の収入又は所得若しくは 資産を証明する書類を添付してください。





令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

新連帯保証人 住所

氏名

,	. — 、	
/	牢	1
ί	丕	ì
1	印	./
١,	()	

(住所	氏名)は、社会福祉	法人高知県社会福
祉協議会 介護福祉	士・社会福祉士修学資金貸付要	契領による修学資金の	貸付けを受けてい
ますが、この度、旧	B連帯保証人(住所	氏名)
に替わり私が連帯係	杲証人となりましたので、下 記	の貸付けに対し、連	帯して債務を負担
します。			

月額		骨相当分 5費加算				円 円	計		円
国家試験 受験対策費	年額		<u>円</u> ×_	筃	<u> 羊分</u> = <u>計</u>	†	<u>円</u>		
借用期間	令和	年	月から	令和	年	月	までの	月	
入学準備金				円	就職準	備金			円
借用金額					円				

注 この保証書に押印した新連帯保証人の印鑑については、市町村長の証明書を添付してください。

修学資金返還届

令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 (本人・連帯保証人) 住所 スリガナ 氏名 即

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領第10 条第1項の規定により修学資金を返還するにあたり、下記のとおり返還事由及び返還方 法を届け出ます。

T-	
貸付決定番号	修学生 氏名
返還事由 (該当事由 にチェック)	 □ 貸付契約の解除(第1号) □ 養成施設等を卒業した日から1年以内に介護福祉士登録簿若しくは社会福祉士登録簿に登録しなかった(第2号) □ 養成施設等を卒業した日から1年以内に介護福祉士等修学資金貸付要領別紙1に定める区域及び職種の業務に従事しなかった(第2号) □ 介護福祉士等修学資金貸付要領別紙1に定める区域及び職種の業務に従事する意思がなくなった(第3号) □ 業務外の事由により死亡した(第4号) □ 業務外の事由により、心身の故障により業務に従事できなくなった(第4号)
返還方法	月 賦 ・ 半 年 賦
備考	

卒 業 後 状 況 届

令和 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 貸付決定番号 住所

> フリガナ **氏名**

ED

生年月日

年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領第12 条第8項の規定により、介護福祉士等養成施設等卒業後の状況について、下記のとおり 届け出ます。

記

	пь.	
卒業年月日	令和 年 月 日	
資格取得状況 資格取得状況	1 国家試験に合格している	
	2 国家試験に合格していない	
	1 介護等の業務に従事している	
	2 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領別紙1に定める区域及び職種	重
	の業務以外に従事している	
現在の状況	(理由:	
(当てはまる	①勤 務 先 名:	
番号に〇)	②勤務先所在地:	
	③勤務先電話番号:	
	3 その他[]	
	(理由:	
	1 令和 年度の国家試験を受験する	
	2 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領別紙1に定める区域及び職種	重
今後の予定	の業務に従事する(したい)	
(当てはまる	(令和 年 月から)	
番号に〇)	3 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付要領別紙1に定める区域及び職種	重
番号に〇)	の業務に従事しない	
	(理由:	
	4 その他[]	
備考		

個人情報取扱業務概要説明書

事業名 介護福祉士修学資金等貸付事業

本事業において取得、 利用する個人情報 (項目)	 氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、本籍・国籍などの基本的事項 ・健康状態、病歴、障害の状況などの心身の状況 ・家族状況、親族関係、住居などの家庭生活の状況 ・職業、職歴、学業、学歴、資格、賞罰などの社会生活情報 ・財産、収入、納税状況、公的扶助、取引状況などの資産・収入の情報
個人情報の取得に 際して提出を受ける 書面等	・貸付申請書、生計を一とする世帯全員の住民票など貸付申請に係る書類 ・借用書、印鑑登録証明書、振込口座届、請求書など貸付金の交付に係る書類 ・その他、各貸付審査及び返還手続、返還猶予・免除において必要な付随する書類
	社会福祉法人高知県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付事業の円滑な実施
	のため、貸付・償還(返還)の状況について正確に把握するとともに、利用者の
個人性起の利用目的	資格取得及び取得資格を活かした就業支援並びに就業継続支援を図り、安定した
個人情報の利用目的 	生活を送れるようにするための相談・支援等を適切に行うことを目的とする。ま
	た、高知県福祉人材センター等と連携し、効果的、効率的な支援を実施すること
	により、福祉・介護人材の育成及び確保の促進を図ることを目的とする。
	(1)保管及びデータ管理の方法 書面については、施錠できる事務所内のキャビネットで保管するとともに、所定の 保管場所から搬出する際は記録簿に記入して管理する。関連データをNAS(ネッ
	トワークアタッチメントストレージ)で保管する。また、取得した個人情報を貸付
個人情報の利用 方法及び外部	管理システムに登録する。 (2)具体的利用内容 貸付相談、貸付審査、返還猶予及び免除手続、相談支援、高知県福祉人材センター
(第三者)への 提供並びに本人以	や各養成施設との連携など、本事業の利用者を支援するために行うものに利用 (3)外部(第三者)への提供及び本人以外からの個人情報の取得 事業の利用目的の達成に必要な範囲において、下記の第三者に対して個人情報を提
	事業の利用目的の達成に必要な範囲において、下記の第三者に対して個人情報を提 供し、また、本人以外の下記の第三者から個人情報を収集する。なお、借受人等相
外からの個人情報 	英し、また、本人以外の下記の第三者から個人情報を収集する。なお、個受人等相 互間において個人情報を提供することはこれに該当しない。
の取得	①介護福祉士等修学資金貸付選考会、②修学中又は修学した介護福祉士等養成施設、③市区町村社会福祉協議会、④都道府県社会福祉協議会、⑤全国社会福祉協議会、⑥高知県及び市区町等の行政機関(警察を含む)、⑦借受人が貸付金の返還免除を受けるまで又は貸付金の返還が完了するまでに従事した勤務先、⑧各種金融機関、⑨その他の関係機関(司法機関、法律家など)、⑩連帯保証人及び連帯保証人の家族又はその他の債務代行者)
その他特記事項	特になし
担当課・所	福祉資金課

同意欄

私は、	本書により、	高知県社	会福祉協議会	こにおける個	人情報の取扱し	いについて理解	『しました。
私は、	介護福祉士修	§学資金等	貸付事業にお	ける相談及	び利用に伴い、	本書により、	各種養成施設及び
勤務先	などの関係機	と 関から、	私の個人情報	を収集する	ことについて同	司意します。	
また .	関係機関に利	いの個人情	報を提供する	ことについ	て同意します。		

高知県社会福祉協議会会長殿

個人情報取扱業務概要説明書

事業名 介護福祉士修学資金等貸付事業

本事業において取得、 利用する個人情報 (項目)	 氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、本籍・国籍などの基本的事項 健康状態、病歴、障害の状況などの心身の状況 家族状況、親族関係、住居などの家庭生活の状況 職業、職歴、学業、学歴、資格、賞罰などの社会生活情報 財産、収入、納税状況、公的扶助、取引状況などの資産・収入の情報
個人情報の取得に 際して提出を受ける 書面等	●貸付申請書、生計を一とする世帯全員の住民票など貸付申請に係る書類●借用書、印鑑登録証明書、振込口座届、請求書など貸付金の交付に係る書類●その他、各貸付審査及び返還手続、返還猶予・免除において必要な付随する書類
個人情報の利用目的	社会福祉法人高知県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付事業の円滑な実施 のため、貸付・償還(返還)の状況について正確に把握するとともに、利用者の 資格取得及び取得資格を活かした就業支援並びに就業継続支援を図り、安定した 生活を送れるようにするための相談・支援等を適切に行うことを目的とする。ま た、高知県福祉人材センター等と連携し、効果的、効率的な支援を実施すること
	により、福祉・介護人材の育成及び確保の促進を図ることを目的とする。
	(1)保管及びデータ管理の方法 書面については、施錠できる事務所内のキャビネットで保管するとともに、所定の 保管場所から搬出する際は記録簿に記入して管理する。関連データをNAS(ネットワークアタッチメントストレージ)で保管する。また、取得した個人情報を貸付
個人情報の利用 方法及び外部	管理システムに登録する。 (2)具体的利用内容 貸付相談、貸付審査、返還猶予及び免除手続、相談支援、高知県福祉人材センター
(第三者) への 提供並びに本人以	や各養成施設との連携など、本事業の利用者を支援するために行うものに利用 (3)外部(第三者)への提供及び本人以外からの個人情報の取得 事業の利用目的の達成に必要な範囲において、下記の第三者に対して個人情報を提
外からの個人情報 の取得	供し、また、本人以外の下記の第三者から個人情報を収集する。なお、借受人等相 互間において個人情報を提供することはこれに該当しない。 ①介護福祉士等修学資金貸付選考会、②修学中又は修学した介護福祉士等養成施 設、③市区町村社会福祉協議会、④都道府県社会福祉協議会、⑤全国社会福祉協 議会、⑥高知県及び市区町等の行政機関(警察を含む)、⑦借受人が貸付金の返 還免除を受けるまで又は貸付金の返還が完了するまでに従事した勤務先、⑧各種 金融機関、⑨その他の関係機関(司法機関、法律家など)、⑩連帯保証人及び連 帯保証人の家族又はその他の債務代行者)
その他特記事項	特になし
担当課・所	福祉資金課

同意欄

私は、本書により、高知県社会福祉協議会における個人情報の取扱いについて理解しました。 私は、介護福祉士修学資金等貸付事業における相談及び利用に伴い、本書により、各種養成施設及び 勤務先などの関係機関から、私の個人情報を収集することについて同意します。 また、関係機関に私の個人情報を提供することについて同意します。

高知県社会福祉協議会会長殿